身を守る 風水害への備え

台風や局地的な豪雨などで、市内各地で冠水・土砂災害、家屋の一部損壊などが発生しています
避難情報をいち早く受け取り、行動することが必要です

問い合わせ　危機管理課　☎(740)1145

風水害の避難情報と警戒レベル

６月以降に発令される避難情報に警戒レベルが追加されます。数字が増えるほど危険度が増し、災害時に私たちが取るべき行動の判断基準となります。警戒レベルに合わせて、市が発令する避難情報の違いを理解し、自らの身を守ってください。

	避難・災害情報と取るべき行動		国が定めた警戒レベル	危険度
市が発令	災害情報	既に災害が発生している状況。命を守るための最善の行動を取る	警戒レベル５	高
	避難指示(緊急)	人的被害の発生する危険性が非常に高い段階。直ちに避難行動	警戒レベル４	↑
	避難勧告	通常の避難ができる人は避難行動を開始		
	避難準備・高齢者等避難開始	高齢者や障がい者、小さな子どもがいる人は避難行動を開始。他の住民は、避難準備	警戒レベル３	
気象庁が発表	注意報	避難に備えて、避難行動を確認	警戒レベル２	
	早期注意情報	最新の気象情報に注意	警戒レベル１	低

土砂災害 Hazardmap

土砂災害警戒区域・特別警戒区域が追加

陽明・緑台・多田東・明峰・川西北・桜が丘・加茂・久代小学校区

「土砂災害防止法」に基づき、県が土砂災害警戒区域・特別警戒区域を指定しています。平成31年３月29日付けで、陽明、緑台、多田東、明峰、川西北、桜が丘、加茂、久代各小学校区の一部で新たに指定されました。詳しくは県CGハザードマップ◍ http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp を確認してください。

土砂災害警戒区域…土石流や崖崩れが発生する危険性があり、人家などに被害を及ぼす恐れのある区域
土砂災害特別警戒区域…土砂災害警戒区域のうち、人家などに著しい被害を及ぼす恐れのある区域

県CGハザードマップ

情報を得る手段を再確認

避難情報に注意

梅雨の時期を迎え、大雨や台風が増える季節になります。市が発令する避難情報や、気象庁が発表する情報に注意してください。

市では災害発生時に、市内25カ所にある防災行政無線のスピーカーで緊急情報を放送。また、メールサービス「かわにし安心ネット」や各携帯電話会社のメールサービスで避難情報などを送信する他、㈱ジェイコムウエストの防災情報端末や市ホームページなどでお知らせします。情報を受け取る手段を確認してください。

早めの行動で身を守る

避難勧告が発令されたら、最寄りの避難所などの安全な場所に避難してください。避難所の場所は、市ホームページまたは防災マップ（市役所４階の危機管理課で配布）で確認できます。

夜間や大雨のときなど、屋外への避難が危険なときは、自宅の上階に避難するのも一つの方法です。

風水害の中でも、土砂災害はいつどこで発生するか分かりません。特に、土砂災害警戒区域・特別警戒区域では、緊急情報に注意し、早めに行動を取ってください。

緊急地震速報訓練を実施

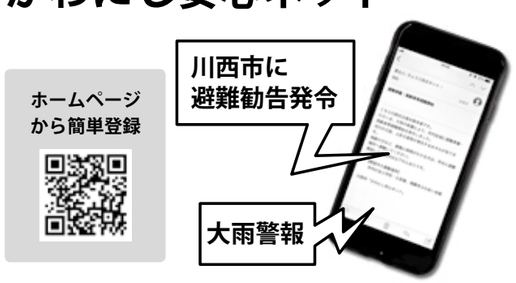
６月18日㈫午前10時ごろ、屋外スピーカーから気象庁の全国一斉緊急地震速報が放送されます（中止する場合あり）。訓練放送に、協力をお願いします。

身近に情報を得る手段を準備

市では、屋外スピーカーやホームページ以外にも災害情報を得る方法を用意しています

携帯電話を持っている人向け

かわにし安心ネット



市内で発令された警報や、避難情報の他、気象情報などをメールで通知します。

登録希望者は、✉ kawanishi@bosai.net に空メールを送信するか、◍http://bosai.net/kawanishi にアクセスして登録してください。

携帯電話を持っていない人向け

㈱ジェイコムウエスト防災情報端末

屋外スピーカーで発信する緊急情報や避難準備情報などと同じ内容を聞けます。普段はラジオとして利用可能。取り付け工事費と利用料（１年間）は不要です。

希望者は、ジェイコムカスタマーセンター☎ 0120(999)000 へ。